

令和4年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

埼玉県立岩槻北陵高等学校

本校は、学校教育目標及び目指す学校像を踏まえ、各教科における基礎・基本を重視し、生徒の興味・関心に配慮した、生徒にとって学びやすい教科書を選定する。選定に当たっては、次の1に示す「基準となる条件」及び2に示す「調査の観点」に基づき、各教科書の調査・研究を十分に行う。

1 基準となる条件

(1) 組織・配列・分量について

組織・配列・分量が、本校生徒に学びやすく考慮されていること。

(2) 内容について

ア 教科・科目の目標、学年の目標の達成に向けて適切な内容であること。

イ 基礎・基本を重視した内容であること。

ウ 生徒の興味・関心を高めるなどの配慮がなされているもの。

エ 内容がわかりやすく、正確に記述されていること。

(3) 資料について

視覚的に見やすく配列され、説明が簡潔で適切であること。

2 調査の観点

(1) 組織・配列・分量について

教科・科目の目標を達成するための単元の構成や配列は適切か。また、基礎・基本の学びに対して、どのような工夫がなされているか。

(2) 内容について

基礎・基本を身につけさせる上で、教材としてどのような工夫がなされているか。また、生徒の興味・関心を喚起し、自発的な学びへと展開する上で、教材としてどのような配慮がなされているか。

(3) 資料について

内容理解を助け、深めるためにどのような工夫がなされているか。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。